

## 研究課題名 子宮頸がんモデル検診

本研究は、ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会の承認を得て、2012年4月から2015年3月までの期間に、柏市が実施する子宮がん集団検診を受診し、本研究への同意をいただいた方を対象に、HPV検査を加えた子宮頸がん検診の効果について検討することを目的として実施しています。

この研究により、HPV検査を加えた子宮頸がん検診の有効性が明らかになれば、受診率向上、リスクに応じた検診間隔の適正化、子宮頸がんの早期発見やがん医療費の縮減に有用な情報を提供することができます。

本研究における個人情報等の扱いは以下のとおりです。

1. 本研究はデータのみを収集する疫学研究であり、本研究のために新たに人体試料の採取は行いません。
2. 受診者の皆さまの個人情報を削除した上でデータの分析を行います。
3. 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
4. 本研究の主任研究者及び分担研究者は、本研究に関する利益相反はありません。

本研究では、研究への協力をいただいた方を対象としておりますが、同意を取り消したい場合やお問い合わせ等につきましては、下記までご連絡ください。

尚、本研究は「受付番号5：柏市における子宮頸がんがん集団検診モデル事業」の研究対象者が広がったものであり、研究内容は「柏市における子宮頸がんがん集団検診モデル事業」と同じです。

問合せ先

調査研究部・主席研究員 柳堀朗子

電話 043-246-8606 Fax 043-246-8640

e-mail [ryo-yanagibori@kenko-chiba.or.jp](mailto:ryo-yanagibori@kenko-chiba.or.jp)